

基礎符号

①

(1.) 清音 * 数 はミリの長さを示す。(正規)

あ い う え お
 ~ (4) ° (<4) |^{or} (A) ⊗ (B) | (4) < (4)

か き く け こ
 ⑫ ④ | (4) ⑧~⑫ | (4)

さ し す せ そ
) ⑬) (4) (⑫) ⑮ / ⑫

た ち つ て と
 | ⑫ d or d or ! (4) | or (A) ⊗ (B) | (4) | ⑫ | ⑮

な に ぬ ね の
 ~ ⑫ ° (<4)) (4) < (4) ~ ⑮

は ひ ほ
 \ ⑫ ~ (4) | (4) < (4) | (4)

ま み む め も
 ~ ⑫ v (4) n (4) ^ (4) ^ (4)

や ゆ よ
 (⑫ ~ (4) ~ ⑮

ら	り	る	れ	る
㇀ (13)	㇀ (8)	㇀ (8)	㇀ (8)	㇀ (8)
わ	ん	ん	ん	
㇀ (8)	㇀ (8) or ㇀ (8)	㇀ (8) or ㇀ (8)	㇀ (8) or ㇀ (8)	

(2) 拗音 ※ 数字はミリの長さを示す。(正規)

きゃ	きゅ	きょ	きえ
㇀ (12)	㇀ (8)	㇀ (8)	㇀ (12)

しゃ	しゅ	しょ	しえ
㇀ (8)	㇀ (8)	㇀ (8)	㇀ (12)

ちゃ	ちゅ	ちょ	ちえ
㇀ (12) or ㇀ (8)	㇀ (8)	㇀ (8)	㇀ (12)

にゃ	にゅ	にょ	にえ
㇀ (12)	㇀ (8)	㇀ (8)	㇀ (12)

ひゃ	ひゅ	ひょ	ひえ
㇀ (12)	㇀ (8)	㇀ (8)	㇀ (12)

みゃ	みゅ	みょ	みえ
㇀ (12)	㇀ (8) or ㇀ (8)	㇀ (8)	㇀ (12)

りゃ	りゅ	りょ	りえ
㇀ (12)	㇀ (8) or ㇀ (8)	㇀ (8)	㇀ (12)

基礎符号の解説

(1) 清音 (正規)

あ・三日月型円弧  ……部分が約4ミリ

い・小円形 直径が4ミリより小さい、 <4

う・上より下への直線、約4ミリ、(B)は前符号の上よりの意味

え・左上より右下への直線 右第1象限 45.0°

お・右上より左下への直線 右第1象限 45.0°

か・左より右への直線 約12ミリ

き・左より右への直線 約4ミリ

く・下より上への直線、約4ミリ

け・左下より右上への直線 約12ミリ、右第1象限 22.5°

こ・左下より右上への直線、約4ミリ、右第1象限 45.0°

さ・上より下への左に開いた三日月型円弧 約12ミリ

し・上より下への左に開いた三日月型円弧 約4ミリ

す・上より下への右に開いた三日月型円弧 約12ミリ

せ・右より左下への左に開いた三日月型円弧、約16ミリ

右第1象限 67.5° への切り込み隙

そ・左下より右上への左に開いた三日月型円弧 約12ミリ

右第1象限 22.5° のなだらかな隙

た・上より下への直線、約12ミリ

ち・(2種あり)(A)右上より左下への直線、約4ミリに小円

付着、右第1象限 67.5° 、(B)上より下への直線

約4ミリに小円付着 (付着小円は共に正側)

つ・上より下への直線、約8ミリ、(B)は前符号の下より、

て・左上より右下への右に開いた三日月型円弧

約4ミリ 左第2象限 135.0°

と・右上より左下への直線、約16ミリ、右第1象

限 78.24° (A)、(B)の用法。

な・左より右への上に開いた三日月型円弧、約12ミリ。
左第3象限の 225.0° より右第4象限の 315.0° の湖水型。
尚、長さは異なるが「あ」と相似形

に・小円形、直径が4ミリより小さい、 <4
※ 小円の回転方向は「に」は負側に付着し、
「い」は正側に付着する。

ぬ・下より上への上に開いた三日月型円弧、約4ミリ
ね・右上より左下へ、また、左下より右上への上に開いた三日月型円弧、約4ミリ、右第1象限の 45.0°

の・「な」と相似形で左より右への上に開いた三日月型円弧、約16ミリ、左第3象限の 225.0° より右第4象限の 315.0° の湖水型
は・左上より右下への上に開いた三日月型円弧、約12ミリ、「て」と相似形で左第2象限の 135.0°

ひ・左上より右下への上に開いた三日月型円弧、約8ミリ、左第2象限の 157.5° のなだらかな隙
ふ・右上より左下へ、また、左下より右上への上に開いた三日月型円弧、約4ミリ、右第1象限の 45.0°

へ・右上より左下へ、旋回して右下への上に開いた馬蹄形、約4ミリ

ほ・右上より左斜め下へ、旋回して右下への上に開いた馬蹄形、約4ミリ

ま・左より右への上に開いた三日月型円弧、約12ミリ、左第2象限の 135.0° より右第1象限の 45.0° の円山型

- み・左上より下へ、旋回して右上への上に開いた馬蹄形。約4ミリ
- む・左下より下へ、旋回して右下への下に開いた馬蹄形。約4ミリ
- め・左より右への下に開いた三日月型円弧。約4ミリ。左第2象限の 135.0° より右第1象限の 45.0° の円山型。[ま]と相似形
- も・左下より右斜め上へ、旋回して右下への左斜め下に開いた馬蹄形。約4ミリ
- や・左下より右上への右に開いた三日月型円弧。約12ミリ。右第1象限の 45.0°
- ゆ・左下より右上への右に開いた三日月型円弧。約8ミリ。右第1象限の 22.5°
- よ・左下より右上への右に開いた三日月型円弧。約16ミリ。右第1象限の 45.0° [や]と相似
- ら・左上より右下への左下に開いた三日月型円弧。約12ミリ。左第2象限の 135.0°
- り・左上より右下への左下に開いた三日月型円弧。約8ミリ。左第2象限の 157.5°
- る・左上より右下への左下に開いた三日月型円弧。約4ミリ。左第2象限の 135.0°
- れ・左上より右下へ、旋回して左下への左に開いた馬蹄形。約4ミリ
- ろ・左上より、旋回して左下への左に開いた円に近い半(月)円形。約8ミリ
- わ・上より下への右に開いた半(月)円形。約4ミリ
- ん・短線の跳ね上げ、または掻き(書き流し)。約<4ミリ ~ 4ミリ。(解説は・の印)

(2) 拗音 (正規)

きゃ・清音の[か]の先端に反時計回りの鍵を付する。約12ミリ

きゅ・左上より右下への直線。末尾は書き流す。約8ミリ。左第2象限の 47.5°

きょ・右上より左下への左に開いた三日月型円弧。約8ミリ。右第1象限の 45.0°

きえ・清音の[か]の末尾に、時計回りの鍵を付する。約12ミリ

しゅ・上より下への右に開いた三日月型円弧。約4ミリ。

しゅ・清音の[す]より少々短小(約4ミリ)の先端に反時計回りの鍵を付する。約8ミリ

しゅ・左上より右下へ旋回して清音[す]と相似形の少々小型の左に開いた円に近い半(月)円形。約4ミリ

しゅ・清音の[す]の末尾に反時計回りの鍵を付する。約12ミリ

ちゅ・右上より左下への直線。約12ミリ。右第1象限の $22.5^\circ \sim 33.75^\circ$

ちゅ・清音の[た]より少々短小(約4ミリ)の先端に時計回りの鍵を付する。約8ミリ

ちゅ・右上より左下への直線に時計回りの楕円を付する。約8ミリ。左下への直線の中半以下が楕円の一部となる。右第1象限の 45.0°

ちゅ・右上より左下への直線の先端に反時計回りの鍵を付する。約12ミリ。右第1象限の 45.0°

にゃ・清音の[な]の先端に反時計回りの鍵を付する。約12ミリ。左第1象限225°より、右第4象限の315°。

にゅ・左下より右上への左に開いた三日月型円弧。約4ミリ

によ・清音[な]より少々短小(約4ミリ)な先端に反時計回りの鍵を付する。約8ミリ

にえ・清音[な]の末尾に反時計回りの鍵を付する。約12ミリ

ひゃ・清音の[は]の先端に反時計回りの鍵を付する。約12ミリ

ひゅ・清音の[ふ]の右上より左下への負側に時計回りの小円を付する。約8ミリ

ひよ・清音[ふ]右上より左下への先端に反時計回りの鍵を付する。約8ミリ

ひえ・清音[は]の末端に反時計回りの鍵を付する。約12ミリ

みゃ・清音[ま]の先端に時計回りの鍵。約12ミリ

みゅ・清音[む]より少々長大な左下より旋回して右下に戻る馬蹄形。約8ミリ。止める場合と書き流しがある

みよ・清音の[ふ]の左下より右上への負側に反時計回りの小円を付する。約8ミリ

みえ・清音[ま]の末端に時計回りの鍵を付する。約12ミリ

りゃ・清音[ら]の先端に時計回りの鍵。約12ミリ

りゅ・清音[も]より少々長大な、左下より旋回して左下に戻る馬蹄形。2種あり。約8ミリ

りよ・拗音[しゃ]の逆，下より上への右に開いた
 三日月型円弧 約々ミリ
 りえ・清音[ら]の末端に時計回りの鍵を付する
 約々ミリ

(3) 濁音，半濁音

が	ぎ	ぐ	げ	ご
— (12)	— (4)	— (4)	— (12)	— (4)
が	い	ず	せ	ぞ
) (12)) (4)	((12)) (16)	— (12)
だ	ぢ	づ	で	ど
(12)	∪ ∪		∪	/
は	ひ	ふ	へ	ほ
((12)	∪ (8)	∪ (4)	∪ (4)	∪ (4)
は°	ひ°	ふ°	へ°	ほ°
\ (12)	— (8)	∪ (4)	∪ (4)	∪ (4)
きゃ	きゅ	きょ	きえ	
— (12)	— (8)	— (8)	— (12)	
じゃ	じゅ	じょ	じえ	
((4)	((8)	∪ (4)	(12) ∪	

ぢゃ / (12)	ぢゅ / (8)	ぢゃ / (8)	ぢゃ / (12)
ひゃ / (12)	ひゅ / (8)	ひゃ / (8)	ひゃ / (12)
ひゃ / (12)	ひゅ / (8)	ひゃ / (8)	ひゃ / (12)

※ 一般的原則は / 点打点 ※ [P] の一部を除き 正側の内側に打点 ※ 敢えて打点は義務づけない

(4) 詰音

※ 一般的原則は前符号の末尾部分に後符号の前半部分を重ねて書く、最短距離とする。同方向線は平行に重ねる。

次の場合は前符号の / ~ ミリ脇に加打点

か、 — た、 | は、 \
 や、 / きゃ、 —

(5) 重音

- ① / 重音 かか、 — たた、 | はは、 \
- ② 2 " かんかん、 — or — v — ^
- ③ 3 " 膝、 た膝、 た下、 Tn、 Tv
- ④ 文節 " ※ 主に ^, v 又は ^ v

※ ・ は打点のみならず加打点より次符号を続けることの意味を持つ。

2音符号

(所謂) いんちつきく (通常の日本語音韻)

いい $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ えい(え) $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ かい $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ ずい $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ ぜん $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ ぞい $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$

たい $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ とい $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ / $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ ない $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ にい $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ のい $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ べい $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$

ほしい $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ まい $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ むい $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ もい $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ よい $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ れい $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ さい $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$

ちやい $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ ちよい $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ びよい $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ ※ これら以外は基礎符号を順記すること。
 ※ (い)(〇)は濁音 半濁音であるか 順記を主とする。

あん $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ かん $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ けん $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ せん $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ けん $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ せん $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$

せん $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ せん $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ せん $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ せん $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ せん $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ せん $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$

とん $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ たん $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ にな $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ ねん $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ ねん $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ のん $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ ほん $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ びん $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$

ぶん $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ べん $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ ほん $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ まん $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ けん $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ けん $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ けん $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$ けん $\begin{matrix} \text{〇} \times \\ \text{〇} \times \end{matrix}$

せん せん せん せん りん れん ぜん けん
12 8 16 12 8 4 8 6

せん せん せん せん せん せん せん
12 4 8 4 12 8 6

いち うち おち しち たち ちち(っ)つち とち ちつ
12 4 4 4 12 4 4 6

にち のち ちち ちち もち りち れち ちち
4 16 4 4 8 4 4 8

ちつ ちつ しつ せつ ちつ たつ ちつ ちつ ちつ
4 4 4 8~12 4 12 4 4 4

ちつ ちつ ちつ ちつ りつ れつ
4 4 4 8 4 8

いき うき えき おき きき けき ぎき ぎき しき
4 4 8 4 4 4 4 4 4

すき せき たき ちき つき てき とき ちき ちき ちき
4 8 12 4 4 4 16 4 4 4

ちき ちき みき むき めき もき やき ゆき よき ちき
4 12 4 4 4 4 4 4 4 4 6

れき わき きよき ちき ちき ちき ちき ちき
12 4 8 12 4 16 8~12 4~8

あ< い< う(浮)< お< か< こ< さ< し< す<
 ↓4 ○4 ○4 ↓4 12 4 ↓ 4 12 4 16

せ< そ< た< ち< っ(付)< て< と< な< に< ぬ<
 16) ↓4 ↓12 ↓4 ○ ↓4 ↓8 ↓4 ↓8~12 4

ね< の< は< ひ< ふ< へ< ほ< ま< み< む< め<
 ↓4 16 ↓12 ↓4 ↓4 4~8 ↓4 ↓12 ↓4 4~8

も< や< ゆ< ら< り< る< れ< ろ< わ< き< ぎ<
 4~8 ↓12 ○4 ↓12 6 8 ↓4 ↓4~8 6 8 ↓4 ↓12 ↓8


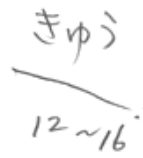

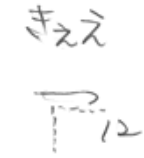
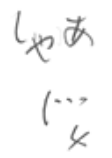
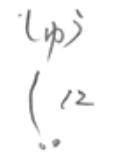
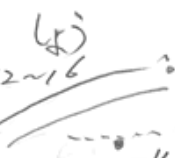
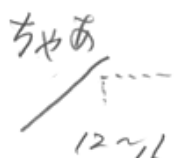
し< し< し< ぢ< ぢ< (っ)ぢ< ぢ< し< し<
 12 4 16 8~12 4~8 16~20 12 12 12 6

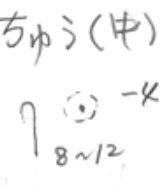
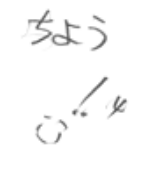
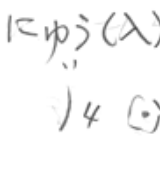
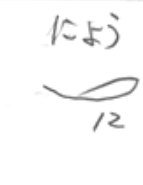
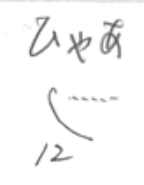
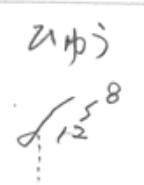
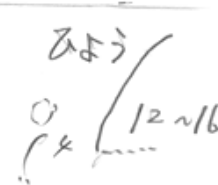
長音

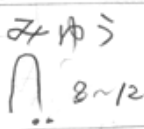
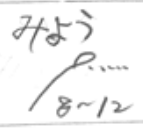
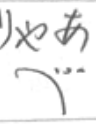
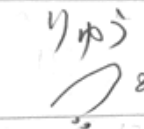
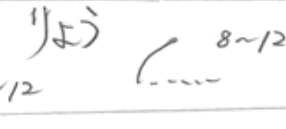
ああ いい うう ええ おお ああ <う ころ さあ せい
 ○4 ○8 ↓4 ↓4 ↓4 ↓12 8 (12~16) 12 ↓12

きい たあ つう とう ちあ たい ぬい のい はあ ふう
 12 12 8~12 12 16 12 8 8 12 12 12 4

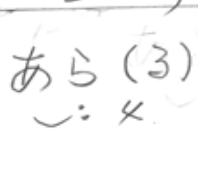
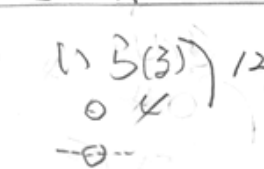
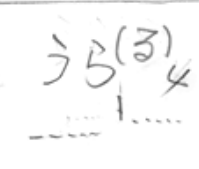
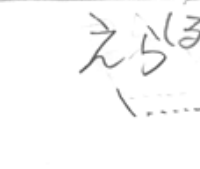
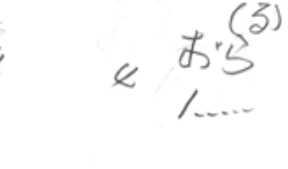
へい ほい せい せい ちう ちう らあ るう れえ せい
 8~12 12 16 12 12 12 8 12 4 12~16 12 16 4

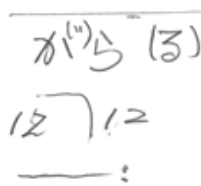
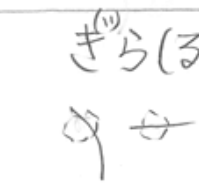
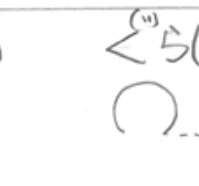
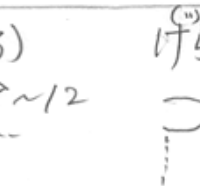
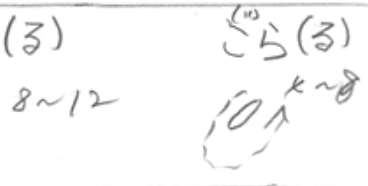
きやあ 
 きゆい 
 きよい 
 きええ 
 しゃあ 
 しゆい 
 しよい 
 ぢやあ 

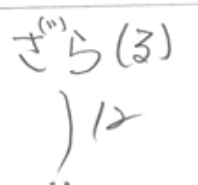
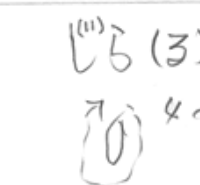
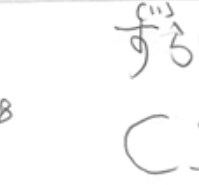
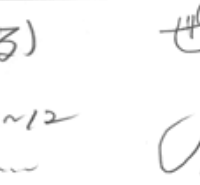
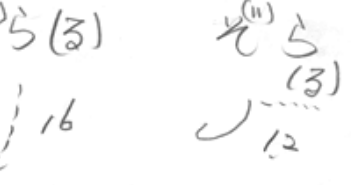
ぢゆい(中) 
 ぢよい 
 にゆい(入) 
 によい 
 ぢやあ 
 ぢゆい 
 ぢよい 

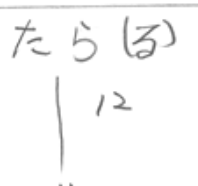
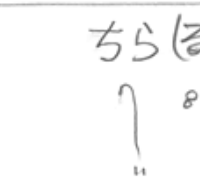
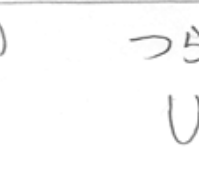
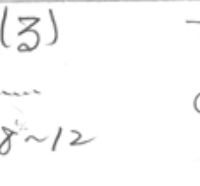
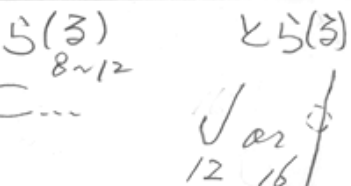
みゆい 
 みよい 
 りやあ 
 りゆい 
 りよい 

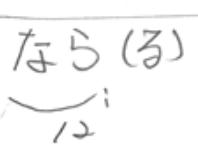
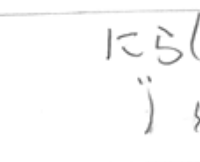
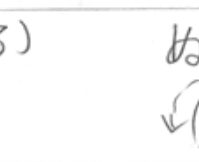
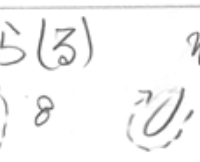

ら り る れ ろ (R音)

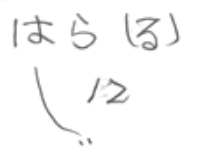

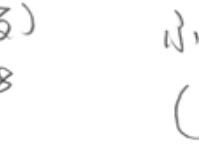
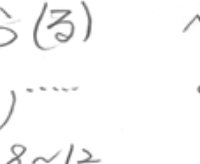
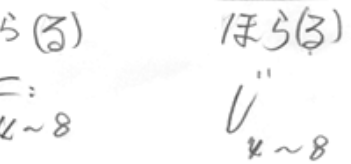
あら(る) 
 いら(る) 
 うら(る) 
 えら(る) 
 おら(る) 

か(ら) 
 き(ら) 
 く(ら) 
 こ(ら) 
 さ(ら) 

ざ(ら) 
 じ(ら) 
 ず(ら) 
 ぜ(ら) 
 ぞ(ら) 

た(ら) 
 ち(ら) 
 つ(ら) 
 て(ら) 
 と(ら) 

な(ら) 
 に(ら) 
 ぬ(ら) 
 ね(ら) 
 の(ら) 

は(ら) 
 ひ(ら) 
 ふ(ら) 
 へ(ら) 
 ほ(ら) 

はら(3) 12	ひら(3) 8	ほら(3) 8~12	へら(3) 4	ほら(3) 14 ほら 4				
まら(3) 12	みら(3) 4	むら(3) 4	めら(3) 4	もら(3) 4				
やら(3) 12		ゆら(3) 8~12		よら(3) 16				
らら(3) 12	りら(3) 8	ろら(3) 4	れら(3) 4	ろら(3) 8				
わら(3) 4	きやら(3) 12	しやら(3) 12~16	ゆら(3) 8~12	ちやら(3) 12	だぶら(3) 8~12			
あり 4	いり 4	じり 4	えり 4	おり 4	あり 12	きり 4	くり 8~12	
たり 8~12	こり 8~12	せり 4~8	しり 4~8	ずり 8~12	せり 16	えり 12	たり 12	ぢり 8
つり 8~12	てり 8~12	とり 16	なり 12	にり 4	ぬり 8	ねり 8	のり 16	ほり 12
ひり 8	ひり 8~12	へり 4~8	ほり 4~8	まら(3) (たま)	みり 4	むり 4	めり 4	もり 4
やり 12	ゆり 8~12	より 16	ゆり 4	りり 12	りり 8	ろり 4	れり 8	ろり 4

きやり 12
 きゆり 8
 きより 8
 (きり) 12~16
 (きり) 8~12
 (きり) 4
 ちやり 12
 ちゆり 8

あれ 4
 いれ 2
 うれ 1
 えれ 4
 おれ 4
 くれ 12
 きれ 4
 くれ 4
 くれ 8~12
 これ 4~8
 (すらし書き)

され 12
 しれ 8~8
 すれ 8~12
 せれ 16
 せれ 12
 たれ 12
 ちれ 8
 つれ 8
 づれ 8
 づれ 16

なれ 12
 にれ 4
 ぬれ 8
 ねれ 8
 のれ 16
 はれ 12
 ひれ 8
 ふれ 8~12
 へれ 4~8
 ほれ 4
 まれ 12

みれ 4
 むれ 2
 むれ 2
 むれ 2
 やれ 12
 ゆれ 8~12
 よれ 16
 られ 4
 りれ 4
 りれ 4
 りれ 4

3れ 8
 われ 4
 き3れ 8
 し3れ 12
 し3れ 8
 あ3 4
 い3 12
 う3 8

お3 4
 か3 12
 き3 4
 <3 8~12
 け3 8~12
 こ3 12
 さ3 12
 し3 4
 す3 8

せろ せろ たろ ちろ つろ てろ とろ なる なる なる のろ

はろ ひろ ころ いろ ほろ まろ みる むろ めろ もろ

やろ ゆろ よろ りろ れろ わろ しゃろ しゃろ しょう

その他の二音符号 (基礎符号の順記を除く)

あか いか かの しか けか せか しか すか せか せか たか

てか とか なか にか ぬか のか はか しか しか しか しか

まか みか むか めか もか やか ゆか よか らか りか

ろか れか 3か わか きよか しゃか しゃか しゃか ちか

ちよか りよか あけ いけ じけ かけ せけ しけ

すけ せけ たけ つけ(付) ぬけ(抜) はけ ぶけ ぶけ
 $\int_{12 \sim 16}$ $\checkmark_{8 \sim 12}$ $\dot{\cup}_{4 \sim 8}$ \int_{12} \int_{12} \checkmark_{12} \checkmark_{4} \int

むけ めけ やけ ゆけ よけ ぞけ わけ(分)
 $\int_{8 \sim 12}$ \checkmark_{4} \int_{12} \int_{12} \int_{4} $\int_{6 \dots 8 \sim 12}$ \int_{12}

しゃけ ちやけ ひやけ りやけ あに かに さに くに
 \int_{4} \checkmark_{12} \int_{8} \int_{4} \int_{4} \int_{12} \int_{12} \int_{4}

すに せに せに(塞) たに てどこ なに ねに のに
 \int_{12} \int_{16} \int_{12} $\int_{4 \sim 8 / 16}$ \int_{12} \int_{4} $\int_{4 \sim 8}$

はに ひに ぶに ほに まに みに むに よに
 \int_{12} \int_{4} \int_{8} $\int_{4 \sim 8}$ \int_{12} $\int_{4 \sim 8}$ $\int_{4 \sim 8}$ \int_{16}

らに りに 3に わに しやに しゃに ちやに ちやに
 \int_{12} \int_{8} \int_{8} $\int_{4 \sim 8}$ $\int_{6 \sim 4 \sim 8}$ $\int_{4 \sim 8}$ \int_{12} \int_{8}

によに ひよに りよに あせ いせ かせ かせ けせ
 $\int_{8 \sim 12}$ \int_{8} $\int_{4 \sim 8}$ \int_{4} \int_{4} $\int_{4 \sim 8}$ \int_{4} \int_{12}

させ しせ すせ とせ なせ はせ(鉄) ぶせ ぶせ
 \int_{12} \int_{12} $\int_{12 \sim 16}$ \int_{12} \int_{12} \int_{12} \int_{12} $\int_{8 \sim 12}$

へさ ほさ まさ みさ むさ めさ もさ やさ ゆさ へよさ
c u 12 v x o x h x f x p p 12 8 p 16

らさ れさ しゅさ ちゅさ ちよさ りゅさ あし えし(す)
12 4 8 8 8 8 8 8

おし(す) かし(す) くし(す) けし(す) こし(す) さし(す) しし(す) すし(す)
おじ かし 8 12 12 12 12 12 12

せし(す) そし(す) たし(す) ちし(す) つし(す) とし(す) なし(す) ぬし(す) ねし(す)
せじ 12 そじ 4 たじ 4 ちじ 8 つじ 16 とじ 8 なじ 4 ぬじ 4 ねじ 16

のし(す) はし(す) ふし(す) へし(す) ほし(す) まし(す) みし(す) むし(す)
のじ 16 はじ 4 ふじ 4 へじ 8 ほじ 8 まじ 8 みじ 8 むじ 8

めし(す) もし(す) やし(す) ゆし(す) よし(す) らし(す) りし(す) れし(す) りし(す)
めじ 8 もじ 8 やじ 8 ゆじ 8 よじ 8 らじ 12 りじ 8 れじ 8 りじ 8

わし(す) きし(す) しゃし(す) しゅし(す) しょし(す) ちゅし(す) ちよし(す) あせ(す) いせ(す)
わじ 8 きじ 8 しゃじ 8 しゅじ 8 しょじ 8 ちゅじ 8 ちよじ 8 あせ 4 いせ 4

おせ(す) かせ(す) きせ(す) くせ(す) けせ(す) こせ(す) させ(す) せせ(す)
おせ 4 かせ 8 4 きせ 4 くせ 4 けせ 8 4 こせ 8 4 させ 8 せせ 16

そせ(す) とせ(す) ねせ(す) のせ(す) はせ(す) ふせ(す) ませ(す) まる(す)
そせ 12 とせ 16 ねせ 12 のせ 16 はせ 12 ふせ 16 ませ 12 まる 12

あそ いそ(急) 5そ かそ きそ <そ こそ さそ
 ㇿ ㇿ 8 ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ

しそ すそ せそ たそ てそ とそ なそ のそ はそ
 ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ

ひそ ふそ へそ ほそ(陽) まそ みそ(す) むそ めそ もそ
 ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ

やそ ゆそ よそ りそ るそ きよそ しよそ あた(当)
 ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ

いた いた かた <た(下) けた さた した(下) たた
 ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ

つた(位) てた とた なた きた のた はた きた(蓋)
 ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ

へた ほた また みた むた めた もた やた ゆた よた
 ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ

れた ろた しゆた りよた あて(当) うて くて さて
 ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ

して すて たて とて ので(〴〵) まて(〴〵) もて
 ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ

あは おは(音) かは こは さは すは せは たは
 7₄ 4₄ 12 18 12 12 12 12 ↓

つは ては なは のは ひは ふは(太) ほは まは
 8 ↓ 4 12 12~ 8 4 16 12 12

もは あな(穴) かな さな しな すな たな っは
 8 4 12 12 12 12 12 12

はな ひな まな やな あに きに くに みに
 8~12 8 12 12 4 4 4 10 ↑ 4~8

あぬ いぬ こぬ あね かね たね つね
 4 4 4 4 12 12 12

はね(跳) ほね まね みね むね やね あの
 12 4 12 4 4 12 4

かの この すの その たの との(脚) もの さは しは
 12 12 12 12 12 12 12 12

すは せは せは(傍) たは ちは つは(〃) とは(〃)
 12 16 12 12 12 4~8 16

なは やは らは りは えひ おひ せひ
 12 12 12 8 6 4 8
 には

ちひ 8 たひ 9₁₂ ちひ 12₁₂ とひ(跳) 16₁₆ きよひ 2₈ しゆひ 6₈ はひ 2

ちよひ 8 かふ(冠) 12 こほ(冠) 8 とふ(跳) 16 のふ(冠) 16 しゆふ 12 すふ(冠) 12

あへ 4 すへ(冠) 16 たへ(冠) 12 ちへ 12 とへ(冠) 16 なへ 2

よへ(冠) 16₁₆ さほ 12 すほ 12 つほ(冠) 8 とほ 16 のほ(冠) 16 あま 2₈

* つほ, つぶつへ

かま 2 こま 10₁₀ さま 12 ほ 8 すま 6₁₂ せま(狭) 16₁₆ さま 12 たま 12₁₂ (まるま)

とま 12 なま 12 ぬま 9_{4~8} のま 12₁₆ はま 12₁₂ ふま 4₁₂ やま 12₁₂ りま 8₈ ろま 8₈

あみ 4 いみ 4 うみ 6₄ えみ 4 かみ 12₁₂ きみ 4 くみ 4 こみ 4

さみ 12 ひみ 4 すみ 4₄ せみ 16₁₆ たみ 12 つみ 4₄ ちみ 16₁₆ なみ 12

のみ 12₁₆ ふみ 4 まみ 12₁₂ みみ 4₈ もみ 16₁₆ やみ 12₁₂ よみ 16₁₆

りみ しやみ しやみ あむ かむ くむ けむ こむ さむ
 \sim^8 \int^4 \int^8 \int^4 \int_{12}^0 \int^4 \int^4 \int^4 \int_{12}^0

しむ × すむ < そむ → む なむ のむ
 \int^4 \int^4 \int^8 \int^4 \int_{12}^0 $\int_{12\sim 16}^0$

はむ ひむ ふむ × よむ しやむ はむ
 \int_{12}^0 \int_8^0 \int^4 \int_{16}^5 \int^4 \int^4

あめ かめ こめ さめ しめ すめ すめ せめ
 \int^4 \int_{12}^0 \int^4 \int_{12}^0 \int^4 \int_{16}^0 \int_{16}^0 \int_{16}^0

かも ても ども にも のも ひも まも めも
 $\int_{4\sim 8}^0$ \int^4 \int_8^0 \int^4 \int_8^0 \int_8^0 \int_{12}^0 \int^4

よも あや かや なや はや ふや(増) へや
 \int^4 \int^4 \int_{12}^0 \int_{12}^0 \int_{12}^0 \int^4 \int^4

ほや まや あゆ かゆ ちゆ とゆ(じ) なゆ
 \int_{12}^0 \int_{12}^0 \int^4 \int_{12}^0 \int_{12}^0 \int_8^0 \int_{12}^0

ふゆ りゆう(理解) あよ いよ かよ げよ
 \int_8^0 \int_8^0 \int^4 \int^4 \int_{12}^0 \int_{16}^0

基礎符号の逆流形 (臨機応変に使用)

い⁴ う⁴ え⁻⁴ お⁴ < こ と / 16

小⁴ 入⁴ ほ⁴ ま¹² み⁴ む⁴ め⁴ も⁴

基礎符号の別形態符号

か⁴ ※ 次符号の先端に鍵を
 ※ 24ページに具体例を示す 付けろ げ⁽⁴⁾

ご⁽⁴⁾ ぞ⁽⁴⁾ ※ 符号の先端または後端に鍵を付ける

し, す ※ 符号の先端 または 後端に楕円を付ける。
 また、楕円の長さは相対する符号の長さ
 によって変わる。

け, せ, て, ね, へ, め と⁴ な, や, ゆ ※ 符号の後端(主に負側)
 に楕円を付ける。

ぬ⁻⁴ に⁴ ね⁴ の⁴ さ, は⁽¹¹⁾⁽¹⁰⁾
 ※ 符号の後端に尾出し楕
 円を付ける。

ひ, り ※ 符号の後端(主に正側)に小円を付ける。
 りでは負側に小円を付けることもある。

み ※ 符号の後端(主に負側)に小円を付ける。
 よ⁴

しや × (し) × しや × いい (い) けい (け) ず (ず) ず
 ---) --- + 0 × 2 8 〇 × 2 8 〇 × 2 8
 ↓

せ (せ) え (え) せ (せ) せ (せ) てい (て) かい (か) ねい (ね) のう (の) ほう (ほう)
 (せ) 12 (え) 〇 × (て) 〇 × 8 (か) 〇 × 8 (ね) 〇 × 8 (の) 12~16 (ほう) 〇 × 8
 ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓
 もう (も) よう (よ) とし (と) ち (ち) (ゆ) (ゆ)
 〇 × 〇 × 〇 × 〇 × 〇 × 〇 × 〇 × 〇 ×
 ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓
 ちよ (ち) ひよ (ひ) ちよ (ち) ちよ (ち) ちよ (ち) ちよ (ち) ちよ (ち) ちよ (ち)
 〇 × 〇 × 〇 × 〇 × 〇 × 〇 × 〇 × 〇 ×
 ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓

※ 頭出し小円 または 小楕円
 (し) (し) (し) (し) (し) (し) (し) (し)
 ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓
 ※ 後尾出し小円 または 小楕円
 (し) (し) (し) (し) (し) (し) (し) (し)
 ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓

※ 次符号の先端に 鍵付けして 「-----」 を表す例符号
 あ (あ) ち (ち) さ (さ) た (た) な (な) は (は) ま (ま) や (や) ら (ら)
 ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓
 し (し) す (す) せ (せ) そ (そ) と (と) の (の) ゐ (ゐ) ゆ (ゆ) よ (よ)
 ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓
 き (き) し (し) ち (ち)
 ↓ ↓ ↓

位置利用・(加点または加点位置より流ける)

- 一定の位置に打点し、音または音節を省略する方法
- 極めて限定的な書法につき乱用は御法度
- 最大限、窮余の一策としての使用範囲にとどめる

しょう, する, に, の, ま, み, む, も ちやく



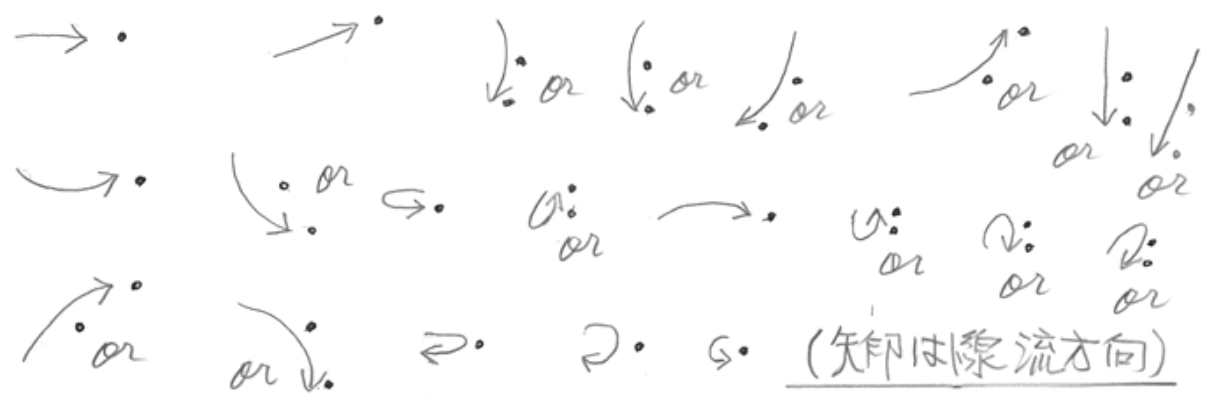
お べた(肩)(方) しん ほう(肩)(方)



3 3う



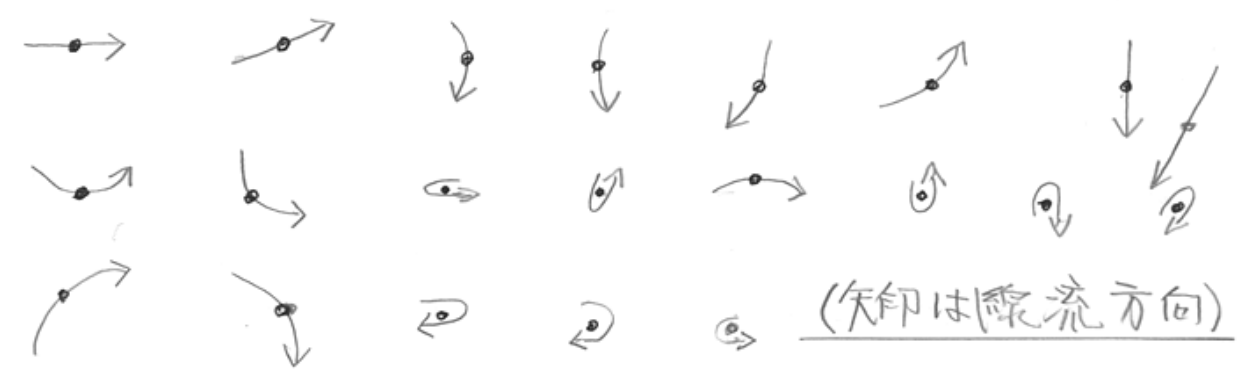
かん(間・あいだ), きょう, す, ひょう
 よっ(寄っ) よY(マ行)(寄Y) りゅう りょう



ま^(三) きょう <^(三) せっ(接) た^(三) とう(当)



あん(飡) たい(体) ちゅう(中) なか(中) にゅう(入)



し, どう, ねん, (矢印は隙流方向)



てき もと(元)(下) (矢印は隙流方向)



あ う しゅ は ふ へ ほ

(矢印は隙流方向)



い

じん

(矢印は隙流方向)

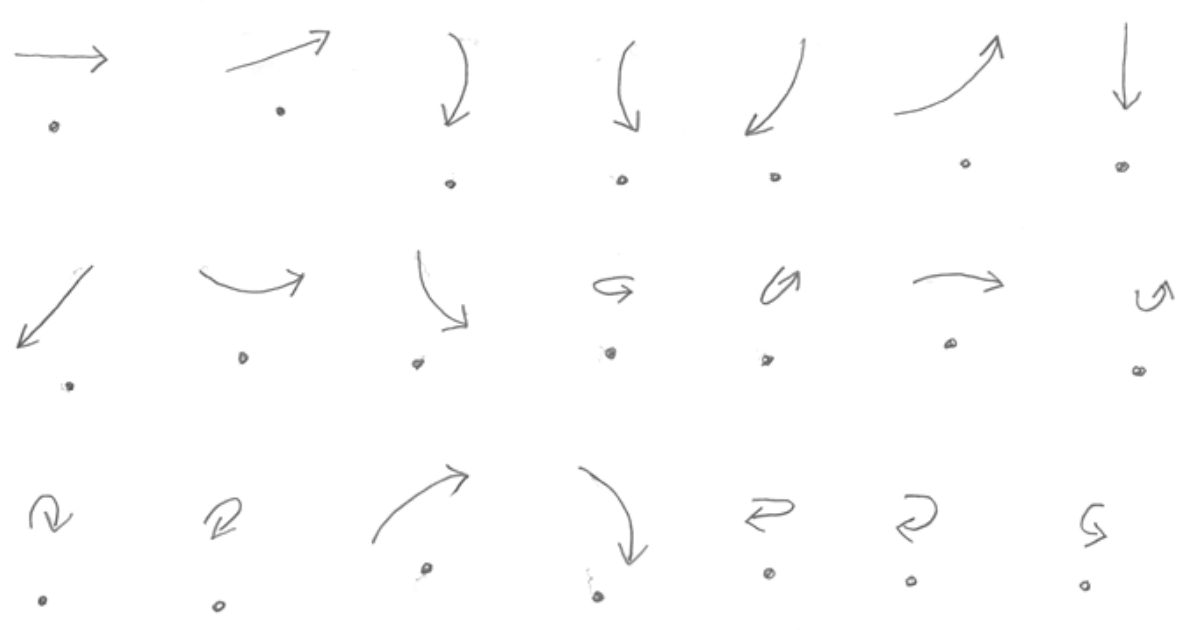


い くだ(下) した(下) しや ひ⁽¹¹⁾



(矢印は隙流方向)

さ⁽¹¹⁾ じょう



(矢印は隙流方向)

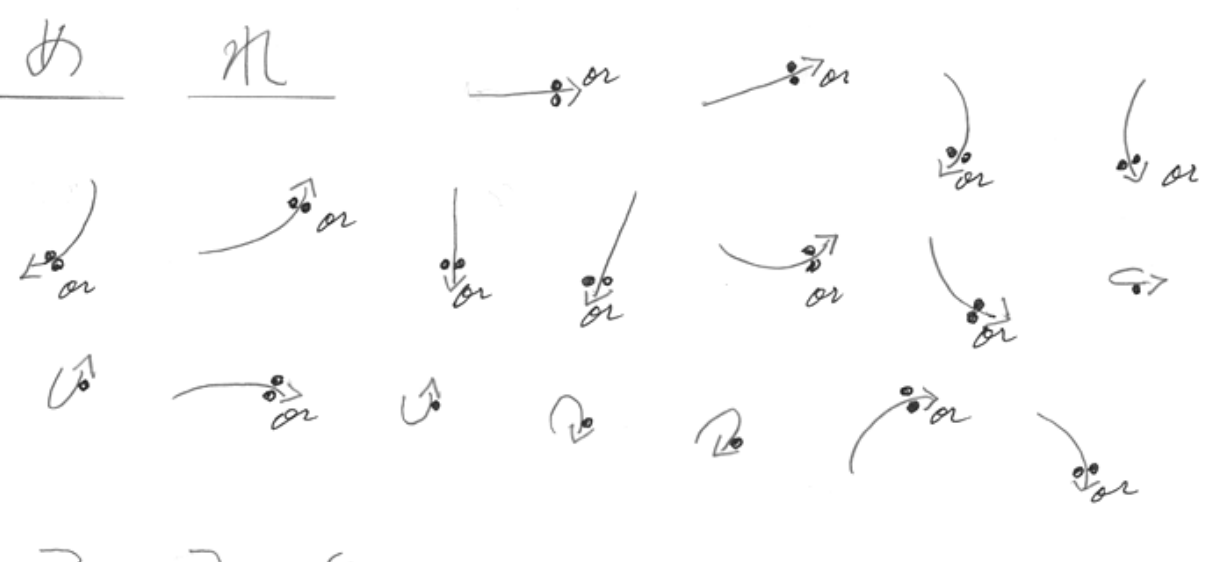
じ ち つ と



(矢印は| 流方向)

あい(合) あう(合) がい(外)

け^(三) ごう(合) せ^(三) て ね へ^(二〇)



(矢印は| 流方向)

助詞

「佐竹式速記・学習コース I」 佐竹康平 (著)
 ~ 佐竹速記塾 ~
 昭和33年6月10日 印刷
 昭和33年6月15日 発行

に依れば
 「普通助詞 (112~113ページ)」
 「特殊助詞 (113~115ページ)」
 「複合助詞 (115~119ページ)」
 及び
 「助詞に連用する慣用語 (119~122ページ)」
 等に整理分類され その符号活用範囲は広範
 に及んでおり 極論すれば 際限もない程である

また 「速記教本・(第十八期生用)」 (著) 紺谷 赫
 参議院速記者養成所

に依れば
 「1音~4音で構成される助詞の一般例 (15ページ)」
 が示され 更に 一部は 「形式名詞としてのもの (15ページ)」
 「助詞に (に) に伴う語 1. { 17ページ }
 「助詞 (か) に伴う変化 付 (や) (25ページ)」
 「助詞 (は) のあとに否定のくゝ場合 (29ページ)」
 などの諸例が 登載紹介されている。

更に 「中根式の研究」 吉川 欽二 (編)

昭和63年8月1日 吉川欽二 編

に依れば

1. 単助詞

(1) 普通助詞 (15 ページ)

(2) 特殊助詞 (15 ページ)

2. 複助詞

(15 ページ)

3. 補助詞

(16 ページ)

4. 連形助詞

(16 ページ)

5. 「に」に連用する慣用語 (16~17 ページ)6. 「と」に連用する慣用語 (17 ページ)7. その他 (18 ページ)

等に整理分類されている

いずれにしても、どの方式に於いても実に
 多彩であり先人の大苦心の足跡は如実である。

また 統一の見解のもとにこれ等を整理
 分類し整頓することは至難の極であり
 また敢えてその必要もないであろう。

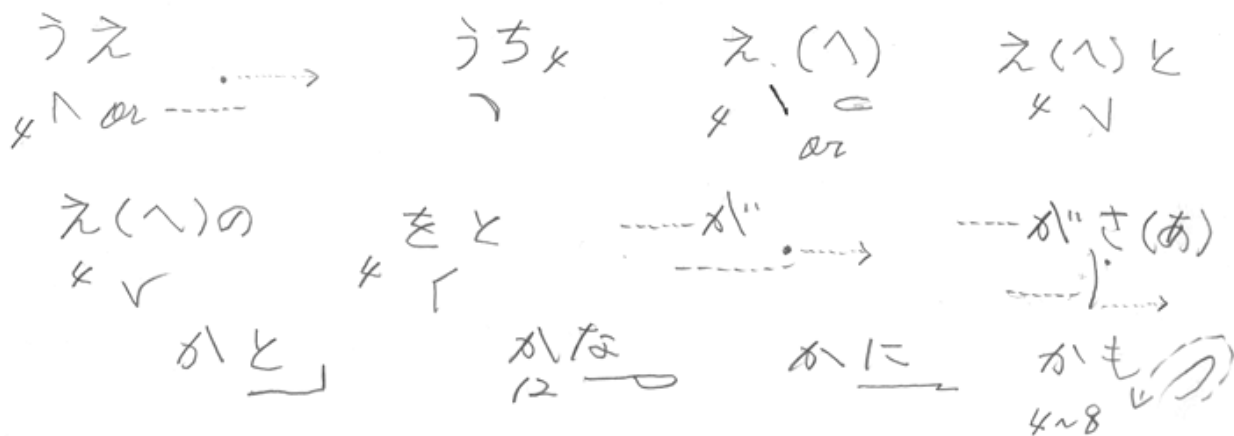
「佐竹式速記・学習コース I」……(既出) の
 112 ページの「助詞」の指針に依れば

「速記法上の分類は 国文法のそれとは必ず
 しも同じではないので、その点、混同しないように

注意されたい。この分類の問題は助詞ばかりでなく助動詞その他についても言えることである」と明記されている。

丸子式に於ける助詞の諸例

- ※ これらの事柄を念頭において 既出の諸速記文献に登載されている助詞符号の解説に準拠させて頂き 助詞符号を紹介する。
- 助詞符号は基本的には基礎符号を使用することが原則であるが 但し、ここでは丸子式の助詞符号は主に基礎符号以外の別形態符号で示す、(基礎符号との混在もあり)。
- 助詞符号は、その前符号や、後符号と切り離すことが原則である。
- 老慮心ながら 念を押しておきたいが、国文法に規定され、定められる「(所謂)助詞」とは全く無関係な音節語のあることも予めお断りしておきたい。



から¹² かわ⁴ きわ⁴ くらい¹² けど⁴
 ー¹² ー⁴ ー⁴ ー¹² ー⁴
 こぞ⁸ こぞ⁸ ころ^{4~8} さあ さえ(ゝ)
 ー⁸ ー⁸ ー⁸ ー¹² ー¹²
 さぞ¹² さて¹² さに¹² さら¹² しめ⁴ して⁴
 ー¹² ー¹² ー¹² ー¹² ー⁴ ー⁴
 しも しら しら しら すえ すら^{8~12}
 の⁴ ー^{4~8} ー^{4~8} ー^{4~8} ー¹² ー^{8~12}
 ー⁴ ー^{4~8} ー^{4~8} ー^{4~8} ー¹² ー^{8~12}
 せ⁴ せつ^{8~12} せび⁸ せめ(て) せよ⁸
 ー⁴ ー^{8~12} ー⁸ ー^{4~8} ー⁸
 ぞこ¹² ぞよ¹² たか^{8~12} た⁽¹¹⁾け^{4~8} たら¹²
 ー¹² ー¹² ー^{8~12} ー^{4~8} ー¹²
 たり た⁽¹¹⁾ だって¹² た⁽¹¹⁾と¹² だ⁽¹¹⁾な¹²
 ー¹² ー¹² ー¹² ー¹² ー¹²
 だに た⁽¹¹⁾の¹² た⁽¹¹⁾び¹² た⁽¹¹⁾め⁴ つつ¹²
 ー¹² ー¹² ー¹² ー⁴ ー¹²
 つと⁸ てき⁴ て⁽¹¹⁾と⁴ てな⁴ て⁽¹¹⁾の⁴
 ー⁸ ー⁴ ー⁴ ー⁴ ー⁴

て⁽¹¹⁾は 8

て⁽¹¹⁾も どうせ 8
or /16

とが¹² とき 8
16~20

とくに 8

と⁽¹¹⁾に 16~20

とさ 16

として どうせ 16 or 8

とぞ¹²

とて 4

とて 4

とても 4

とな 12

とに⁴

とにか¹²

と⁽¹¹⁾の⁸ 8

とは^{4~8}

と⁽¹¹⁾も⁸

とも⁸ 2 or 2

ともか^{8~12} 2

とやか¹²

という⁸

ながら¹²

なぜ¹²

なで¹²

なと¹²

なにか 12)

何しろ¹²

なにも¹²

なのに¹⁶

なら¹²

なんか 12)

に拘わらず⁴

につき⁴

にけれ⁴

にと⁴

にも⁴

によつて⁴

により(る)⁴

4

には¹²

ねは⁴

のを⁸

(に)のか⁴

のさ⁴ 12

のじゃ $\left(\cdot \right)_{12}$
 のだ $\left/ \right._{12}$
 のち \searrow^4
 ので $\dashv \vdash_{4 \sim 8}$
 のと $\left(\right)_{12}$
 のに $\left/ \right._{16}$

のに拘わらず $16 \searrow$
 のにも拘わらず $\times \searrow$
 のみ $\overline{\quad}_{12 \sim 16}$
 のみならず $\searrow_{12 \sim 16}$
 のは $\left(\right)_{8 \sim 12}$
 のよ \wedge^*

はて $\left/ \right._{12}$
 ぶいに \searrow^*
 ぶと \searrow^*
 ぶき \wedge^*
 ぶく \wedge^*
 ぶし \wedge^*
 12

ほか $\left| \right._{12}$
 ほど \bigcirc_{12}
 まあ $\overline{\quad}_{12}$
 まえ \searrow^*
 また $\overline{\quad}_{12}$
 まだ $\overline{\quad}_{12}$

まで $\overline{\quad}^*$
 までもなく $\overline{\quad}^*$
 まま $\overline{\quad}_{12}$
 みな \sim_{12}
 むか $\left| \right._{12}$

むき $\left| \right.^*$
 むく $\dashv \vdash$
 むけ $\searrow_{8 \sim 12}$
 むこう $\left| \right._{16 \sim}$
 むね $\overline{\quad}^*$

もう $\overline{\quad}_{16 \sim}$
 もし \bigcirc^*
 もって $\overline{\quad}^*$
 もと \searrow^*
 もて $\left/ \right._{12}$

もと $\overline{\quad}^*$
 もの $\overline{\quad}^*$
 もよ \searrow^*
 もん \searrow^*
 やか $\left/ \right._{12}$

やく $\left/ \right._{12}$
 やす $\overline{\quad}_{12}$
 やや $\left/ \right._{12}$
 や $\left/ \right._{12}$